

## 大阪市立昭和中学校 平成25年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

### 1 学校運営の中期目標

#### 【視点 学力の向上】

- 平成28年度の全国学力・学習状況調査における「家で学校の授業の復習をしていますか」の項目について、「している（どちらかといえばしている）」と答える生徒の割合を平成24年度より向上させる。（カリキュラム改革関連・学校サポート改革関連）
- 平成27年度末の校内アンケートにおける「授業で自分の考えをまとめたり、発表したりすることがある。」の項目において、「ある（どちらかといえば、ある）」と答える生徒の割合を平成24年度より向上させる。（カリキュラム改革関連）
- 平成27年度末の校内アンケートにおける「学校は子どもに基礎的な学力が身につくように努めている。」の項目において、「努めている（どちらかといえば、努めている）」と答える保護者の割合を平成24年度より向上させる。（カリキュラム改革関連）

#### 【視点 道徳心・社会性の育成】

- 平成28年度の全国学力・学習状況調査における「将来の夢や目標を持っていますか」の項目について「持っている（どちらかといえば持っている）」と答える生徒の割合を平成24年度より向上させる。（カリキュラム改革関連）
- 平成27年度末の校内アンケートにおける「命や人権の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」の項目において「ある（どちらかといえば、ある）」と答える生徒の割合を、平成24年度より向上させる。（カリキュラム改革関連）
- 平成27年度末の校内アンケートにおける「先生はいじめや校内暴力など私たちが困っていることについて対応してくれる」の項目において「対応してくれる（どちらかといえば対応してくれる）」と答える生徒の割合を平成24年度より向上させる。（カリキュラム改革関連）
- 平成27年度末の校内アンケートにおける「地震や台風などの場合の対応については、生徒や保護者に行動マニュアルが知らされている」の項目において、「知らされている（どちらかといえば、知らされている）」と答える保護者の割合を、平成24年度より向上させる。（カリキュラム改革関連）
- 平成27年度末の校内アンケートにおける「保護者や地域の人々といっしょになって学習や作業をすることがある」の項目において「ある（どちらかといえば、ある）」と答える生徒の割合を、平成24年度より向上させる。（カリキュラム改革関連・ガバナンス改革関連）
- 平成27年度末の校内アンケートにおける「私は部活動に積極的に取り組んでいる」の項目について、「取り組んでいる（どちらかといえば取り組んでいる）」と答える生徒の割合を、平成24年度より向上させる。（カリキュラム改革関連）

#### 【視点 健康・体力の保持増進】

- 平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における女子ボール投げの平均の記録を、全国平均以上にする。（カリキュラム改革関連）
- 平成27年度末の校内アンケートにおいて栄養バランスのとれた昼食（家庭弁当や学校給食）を取る生徒の割合を100%にする。（カリキュラム改革関連）
- 平成27年度末の自己評価において、「保健・健康に関して家庭や地域の保健関係機関との連携を図っている」の項目について「図っている（どちらかといえば図っている）」と答える教職員の割合を、平成24年度より向上させる。（ガバナンス改革関連）

**【視点 教職員のＩＣＴ活用能力の向上】**

- 平成 26 年度末の「文部科学省 教育の情報化の実態等に関する調査」における「授業中にＩＣＴを活用して指導する能力」の項目において、「できる（わりにできる・ややできる）」と答える教員の割合を 100% にする。（マネジメント改革関連）
- 平成 26 年度末の「文部科学省 教育の情報化の実態等に関する調査」における「生徒にＩＣＴ 活用を指導する能力」の項目において、「できる（わりにできる・ややできる）」と答える教員の割合を 100% にする。（マネジメント改革関連）
- 平成 26 年度末の「文部科学省 教育の情報化の実態等に関する調査」における「校務にＩＣＴ を活用する能力」の項目において、「できる（わりにできる・ややできる）」と答える教職員の割合を 100% にする。（マネジメント改革関連）

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標

### 【視点 学力の向上】

- 平成 26 年度の全国学力・学習状況調査における「家で学校の授業の復習をしていますか」の項目について、「している（どちらかといえばしている）」と答える生徒の割合を全国平均以上にする。(カリキュラム改革関連・学校サポート改革関連)
- 平成 25 年度末の校内アンケートにおける「授業で自分の考えをまとめたり、発表したりすることがある。」の項目において、「ある（どちらかといえば、ある）」と答える生徒の割合を 75% 以上にする。(カリキュラム改革関連)
- 平成 25 年度末の校内アンケートにおける「学校は子どもに基礎的な学力が身につくように努めている。」の項目において、「努めている（どちらかといえば、努めている）」と答える保護者の割合を 75% 以上にする。(カリキュラム改革関連)

### 【視点 道徳心・社会性の育成】

- 平成 26 年度の全国学力・学習状況調査における「将来の夢や目標を持っていますか」の項目について「持っている（どちらかといえば持っている）」と答える生徒の割合を全国平均以上にする。(カリキュラム改革関連)
- 平成 25 年度末の校内アンケートにおける「命や人権の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」の項目において「ある（どちらかといえば、ある）」と答える生徒の割合を、80% 以上にする。(カリキュラム改革関連)
- 平成 25 年度末の校内アンケートにおける「先生はいじめや校内暴力など私たちが困っていることについて対応してくれる」の項目において「対応してくれる（どちらかといえば対応してくれる）」と答える生徒の割合を 80% 以上にする。(カリキュラム改革関連)
- 平成 25 年度末の校内アンケートにおける「地震や台風などの場合の対応については、生徒や保護者に行動マニュアルが知らされている」の項目において、「知らされている（どちらかといえば、知らされている）」と答える保護者の割合を、85% 以上にする。(カリキュラム改革関連)
- 平成 25 年度末の校内アンケートにおける「保護者や地域の人々といっしょになって学習や作業をすることがある」の項目において「ある（どちらかといえば、ある）」と答える生徒の割合を、35% 以上にする。(カリキュラム改革関連・ガバナンス改革関連)
- 平成 25 年度末の校内アンケートにおける「私は部活動に積極的に取り組んでいる」の項目について、「取り組んでいる（どちらかといえば取り組んでいる）」と答える生徒の割合を、80% 以上にする。(カリキュラム改革関連)

### 【視点 健康・体力の保持増進】

- 平成 25 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における女子ボール投げの平均の記録を、全国平均以上にする。(カリキュラム改革関連)
- 平成 25 年度末の校内アンケートにおいて栄養バランスのとれた昼食（家庭弁当や学校給食）を取る生徒の割合を 90% 以上にする。(カリキュラム改革関連)
- 平成 25 年度末の自己評価において、「保健・健康に関して家庭や地域の保健関係機関との連携を図っている」の項目について「図っている（どちらかといえば図っている）」と答える教職員の割合を、80% 以上にする。(ガバナンス改革関連)

**【視点 教職員のＩＣＴ活用能力の向上】**

- 平成 25 年度末の「文部科学省 教育の情報化の実態等に関する調査」における「授業中にＩＣＴを活用して指導する能力」の項目において、「できる（わりにできる・ややできる）」と答える教員の割合を 80% にする。（マネジメント改革関連）
- 平成 25 年度末の「文部科学省 教育の情報化の実態等に関する調査」における「生徒にＩＣＴ 活用を指導する能力」の項目において、「できる（わりにできる・ややできる）」と答える教員の割合を 80% にする。（マネジメント改革関連）
- 平成 25 年度末の「文部科学省 教育の情報化の実態等に関する調査」における「校務にＩＣＴ を活用する能力」の項目において、「できる（わりにできる・ややできる）」と答える教職員の割合を 80% にする。（マネジメント改革関連）